

2023年度(47期分) 環境経営レポート

対象期間：2022年9月～2023年8月

作成日：2023年10月10日

<https://sumflex.jp>



〒537-0012 大阪府大阪市東成区大今里1-5-11

TEL 06-6974-3488

FAX 06-6974-4847



環境省
エコアクション21

認証番号0000859

御挨拶

産業の発展に役立つことを目指して、当社はフレキシブルシャフトの供給を続けてまいりました。しかしながら産業発展の追求が地球環境を脅かす結果につながったことも残念ながら事実であります。

そのため当社ではエコアクション21に取り組むことで地球環境改善に役立つことを目指したいと考えます。当社1社の力は微力ではありますが、強固にこの運動を維持し、世界的なレベルでこの運動を広める事で環境改善に協力してゆく所存です。

この運動がさらに全国的に広がり、今後の原発量の削減にも繋がってほしいと考えます。

代表取締役 宮井 雄一郎

目次	ページ
目次及び挨拶文	2
1：環境に対する基本方針	3
2：事業者活動の概要	4
2-1事業社名及び代表社名	
2-2所在地	
2-3環境保全関係の責任者及び担当者連絡先	
2-4事業内容	
2-5事業の規模	
2-6環境経営システム組織図	7
3：環境目標とその実績	8
4：環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	9
5：環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	11
6：代表者による全体の評価と見直し・指示	11

サンフレックス株式会社

環境に対する基本方針

1. 経営理念

◇私たちサンフレックスの人間集団は、知恵と、あきらめない力と、チームワークでもの作りの楽しい未来を支え、夢づくりのできる会社を目指します。

◇一品一品丁寧に手作りされたフレキシブルシャフトの供給で、産業機器の発展に寄与し、新時代を開拓する礎とします。

・顧客第一主義

製造、サービスに関係なく顧客の喜びを無視した企業に将来はありません。いつもお客さまにとって何が喜びにつながるのかが事業の基本です。

2. 環境のための基本方針

- ・ 環境保全は一つの企業だけでなく人類全体で取り組まねばならない重要な問題であります。顧客第一主義を訴える当社としては、お客さまが当社製品を使用することで環境を脅かすことがあっては、企業としての存続価値も危ぶまれるという強い危機感をもって自主的・積極的に環境保全活動に取り組む所存です。

・ そのために下記の事を実行します

- ① 二酸化炭素排出量削減の為、電力の削減、自動車燃料の削減、及び廃棄物の削減に努めます。
- ② 限りある水資源を有効利用出来るよう節水に努めます。
- ③ 化学物質（洗剤）の適正管理に努めます。
- ④ 製品、サービスでの環境配慮によって企業価値向上に努めます。
- ⑤ 環境関連法規制、その他の要求事項を順守します。

制定日：2006年1月30日

代表取締役

宮井 雄一郎

改定日：2021年9月1日

2：事業者活動の概要

〔2-1〕 事業者名及び代表者名

サンフレックス株式会社

代表取締役 宮井 雄一郎

〔2-2〕 所在地

本社 〒537-0012 大阪府大阪市東成区大今里1-5-11

第二工場 〒537-0012 大阪府大阪市東成区大今里1-14-21

〔2-3〕 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者 環境管理責任者 宮井 雄一郎 TEL： 06-6974-3488

URL <https://sumflex.jp> E-mail y.miyai@sumflex.jp

環境事務局 坂元 亜紀

〔2-4〕 事業内容

○フレキシブルシャフト、関連機器製造及び販売。

○各種先端工具、研磨材等のパッケージ及び販売。

〔2-5〕 事業の規模

製品出荷額	3億9000万
従業員	29名
工場延べ床面積	447㎡

事業期間 9月～8月

登録範囲：全社全活動認証登録範囲

〔2-6〕 取扱商品の紹介

道具を使って、人間が語りかけるとき。素材は新しい輝きを放ちはじめます。

土、石、木、ガラス、金属、セラミック、プラスチックetc、地球上には実に多くのモノ（素材）があります。

天然自然にある素材、人間が人工的に作りあげた素材。

人類の歴史が始まって以来私たち人間は、道具を使ってこれらの素材を加工し、

生活に必要なさまざまなものをつくりあげてきました。そして多くの夢を獲得してきました。

人間生活に必要な「道具」をつくる企業として、サンフレックスはこれからも夢を追い続けます。

○フレキシブルシャフト、関連機器製造及び販売。



<こんなメリットがあります。>

- ・機器の配列が自由になり、コンパクトな設計が可能です。
- ・機器の正確な芯出しが不要です。
- ・回転中でも被駆動軸を移動することができます。
- ・ひとつの動力源から複数の動力を取り出すことができます。
- ・部品点数を大幅に削減できます。

<こんなところに使えます。>

- ・多軸穴あけ用・プレス機用・複写機用・ドレッサー用
 - ・ネジ締め機用・芝刈り機用...etc
- (以上は使用の一部です。)

<用途別分類>

- ◆動力伝達用/モーター動力を自由な位置に伝達
- ◆リモートコントロール用/手動または機構的な遠隔操作用として

○各種先端工具、研磨材等のパッケージ及び製造販売。



フレキシブルシャフトの技術力をフルに生かした「ジョイロボ」、そして高品質・高性能を誇る先端アタッチメントの数々。この2つを組み合わせれば、やっかいな手作業もスイスイらくらく。モノづくりの楽しさ、そして夢がどんど

色々な材料(木材・石・ガラス・貝殻・プラスチック・陶器・鉄)を削る、彫刻する、磨くには手の力だけで時間を掛けての作業法と、機械の力を利用する方法があります。それぞれの機械の特徴を理解し、使用方法に慣れ、上手く使いこなすことで素敵な作品を仕上げる事ができます。



木材を加工したバードカービンなど



貝殻に穴を開けてアクセサリ作り



ガラスに絵を描くガラスリッツェン



革に絵を描くレザーアート



ひょうたんを加工しひょうたんランプ作り

○研磨用ゴム砥石の販売



ジスクグラインダーによる研磨作業



・手作業用ゴム砥石による細部のサビ取り、細工関係磨き、キッチン周りの焦げ落とし等様々な用途があります。

○電気ドリル・インパクトドライバー用先端工具の販売

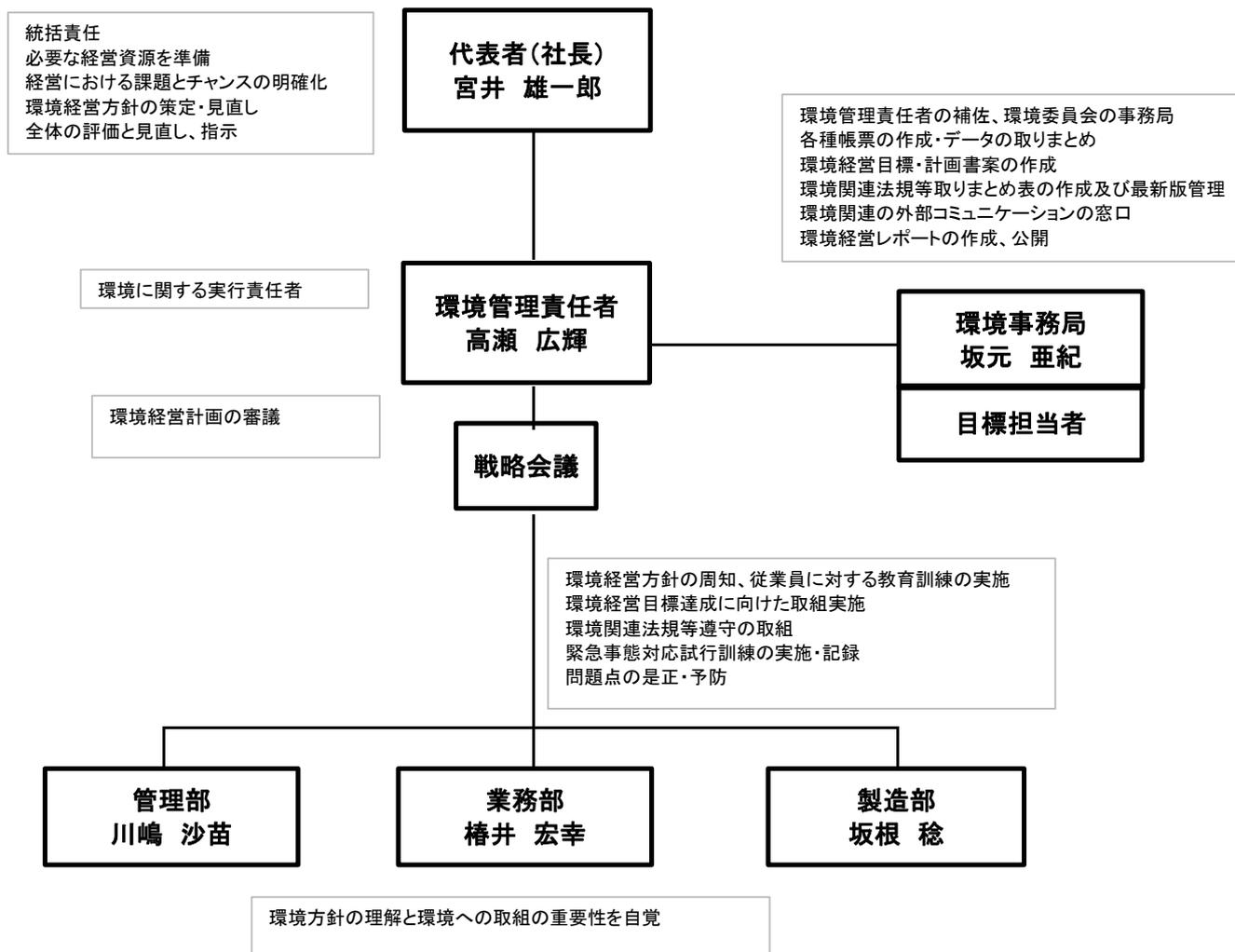


・木材加工、サビ取り、磨きなどさまざまな先端工具をとりそろえております。

●販売店用ディスプレイ

売り場スペースとお客様の特性を考慮したオリジナル販売ツールの設計・設置。そのほか売れ筋商品のピックアップなど、情報力をフルに生かしたサンフレックスならではのプレゼンテーションで、より魅力的な売り場を提案・実現します。

サンフレックス株式会社 環境経営システム組織図



3：環境目標とその実績

サンフレックス年度		基準	47期		目標達成率	48期	49期
項目		2022年	2023年			2024年	2025年
		(実績)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
二酸化炭素総排出量(kg-CO2)		49,025	43,029	40,220	107%	42,717	42,252
電力	kWh	100,301	98,295	94,116	104%	97,292	96,289
二酸化炭素排出量(kg-CO2)		31,194	30,570	29,270		30,258	29,946
売上高原単位(kg-CO2/万円)		104	102	98			
灯油	L	990	931	1,260	74%	931	931
二酸化炭素排出量(kg-CO2)		2,467	2,319	3,140		2,319	2,319
ガソリン	L	6,618	4,368	3,364	130%	4,368	4,302
二酸化炭素排出量(kg-CO2)		15,365	10,141	7,810		10,141	9,987
一般廃棄物	t	3.01	2.95	2.79	106%	2.92	2.89
廃油	L	0	0	0		0	0
水道水	m³	285	285	284	100%	285	285

* 電力の二酸化炭素換算係数は 0.311 kg-CO2/kWhを使用しています。

* 事業活動に伴う産業廃棄物の発生は生産工程で発生する廃油のみ
(金属スクラップは売却、木材パレットは返却。)

* ガソリンのみ使用量が多かった2017年度を基準としています。

* 都市ガスは少量の為、目標としていない。

上記の目標の他、以下の取組を推進しています。

- ① グリーン調達
- ② 製造・サービスへの環境配慮

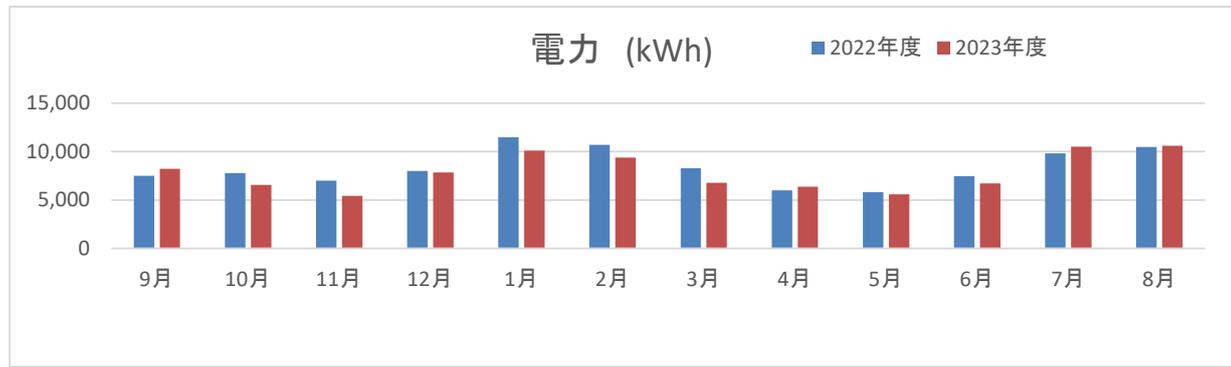
過去3年間の実績

		2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量(kg-CO2)		40,964	36,534	40,529
一般廃棄物	t	3.50	15.61	2.79
産業廃棄物				
廃油	t	0.1	0.3	0.0
水道水	m³	370	370	284

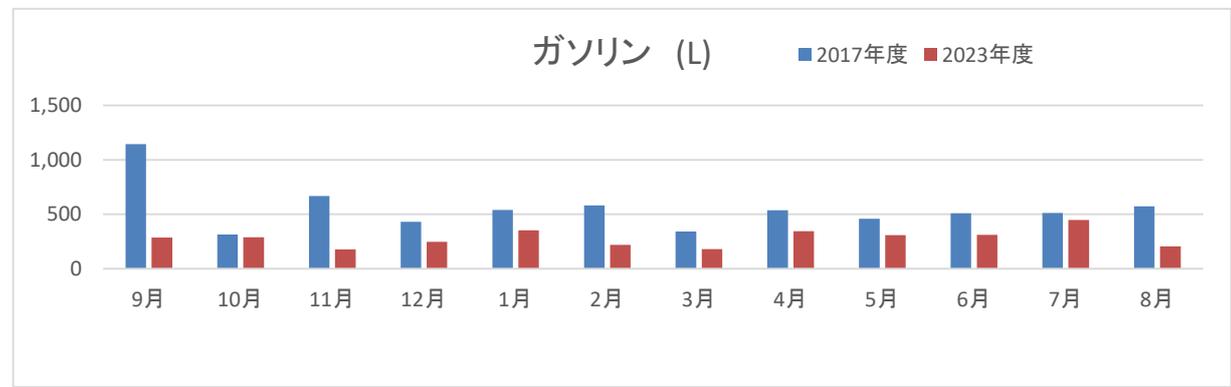
4:環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	継続/変更	評価と次年度の取り組み内容
電力による二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	○		担当 三宅 晴久
室内設定温度			使っていない部屋、廊下などの電灯を消したり節電しましたが前半の使用量が多く全体的には去年より増加傾向。夏場は電気使用量が増える傾向があるので今のうちから冷気を逃がさない対策を考えます。
冷房 室内温度約28℃			
暖房 室内温度約20℃	◎	継続	
待機電力の節電・不要時の消灯	◎	継続	
・3S活動による作業の効率化	◎	継続	
SDGsの取組	◎	継続	



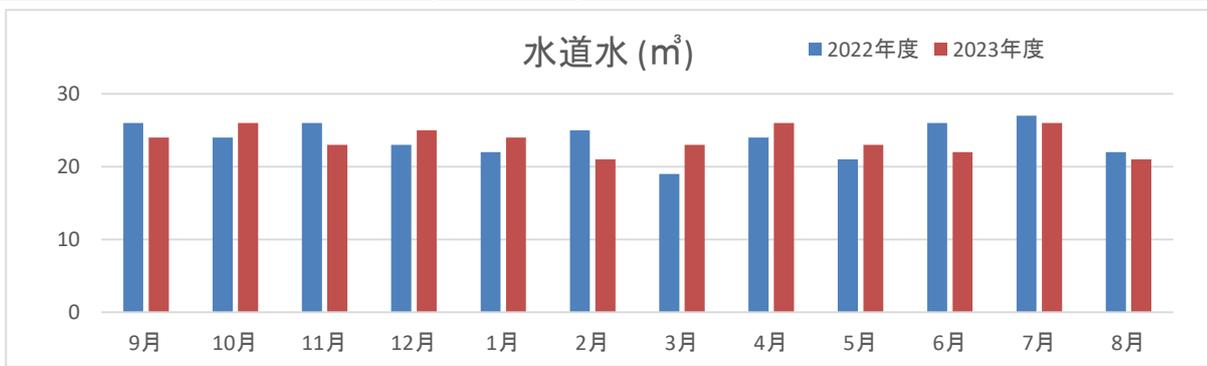
ガソリンによる二酸化炭素排出量の削減			
数値目標	○		担当 佐野 充央
エコドライブ運動			コロナ明けのガソリン使用量を計測し今後の削減計画と目標を検討していきます。
・アイドリングストップ	◎	継続	
・急加速の抑制	◎	継続	
交通機関の利用	○	継続	
SDGsの取組			



灯油の削減			
数値目標	×		担当 富城 翔
・火力の調整	◎	継続	加工部での灯油ストーブの使用率が増加しており、去年よりも消費量が増えています。使用方法の検討が必要になりそうです。
・ストーブの火力最小化	◎	継続	
・燃料節約運動	○	継続	
SDGsの取組			



一般廃棄物の削減			
数値目標	○		担当 小西 由利佳
裏紙の使用			前年より削減出来ているものの削減率10%までは届かない状態です。商品出荷量も増えているので削減率の見直しも必要と思います。
ミスコピー防止	◎	継続	
・古紙回収	◎	継続	
・包装資材の再利用	◎	継続	
産業廃棄物の削減			
数値目標	○		担当 高瀬 広輝
・再利用の確認	○	継続	今のところ廃油なし。
・廃油処理	◎	継続	
・沈殿物除去	◎	継続	
化学物質の適正管理			
・リスクアセスメントの実施（新規採用の場合）	○	継続	適切に管理できました。引き続き適正管理に務めます。
・有害性物質の表示の徹底	◎	継続	
・代替物質の検討	◎	継続	
水道水の削減			
数値目標	○		担当 北本 温子
・水量調節	◎	継続	水の使用量は基本少ないので大幅な削減は難しいと判断し来期は前年度を基準にし同程度の使用量にしたいと思います。
・節水運動	◎	継続	
・水漏れ点検	◎	継続	



グリーン購入への取り組み



環境に配慮したコピー用紙を採用



エコマーク認定商品を採用

製品への環境配慮



プラと紙を分別しやすいパッケージを作成

SDGsの取組



当社は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

**5:環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。**

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物（分別排出） 産業廃棄物（保管・委託基準遵守、マニフェスト定期報告）
騒音規制法	府条例による特定施設（届出）
消防法	危険物保管（指定量1/5以上の届出）
フロン排出抑制法	業務用エアコン（廃棄時の適正処理、簡易点検、点検記録の保
顧客要求事項	お客様からの改善提案の対応

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

□外部からの苦情。要請等

特にありませんでした。

□緊急事態への対応訓練

実施日：2023年9月3日（金）

場所：会社全部署

内容：消防訓練

評価：通報、初期消火、避難訓練は迅速に対応できた。

手順書の変更の必要性：変更なし。



地域の消防訓練にも参加しました。

6:代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日： 2023年9月10日

- ・目標については灯油を除いて達成している。
- ・各担当も努力しCO2削減に取り組んでくれている。またその成果も社会的に報告され、地球温暖化対策だけでなく取引企業間においてもEA21の取り組み成果が評価されつつあると思える。
- ・より、エコアクションを理解してもらうため、担当メンバーを変更予定。

環境経営方針	変更なし
環境経営目標・計画	実績を踏まえて目標を見直す。
実施体制	担当メンバーを見直し。